第十八号様式の表を次のように改める。

第十八号様式（用紙日本工業規格Ａ４）（第十条関係）

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

※市町村処理欄	

平成　年　月　日提出 市町村長殿	給与支払者（特別徴収義務者）	住所（居所）又は所在地			
		氏名又は名称		特別徴収義務者指定番号	
		個人番号又は法人番号		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課　係 氏名 （電話番号　）

給与所得者				（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収	退職時までの給与支払額
受給者番号〔整理番号〕		氏名								
個人番号										
給与の支払を受けなくなった後の住所				円	月から 月まで	円	・　・	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長期欠勤 5. 死亡 6. その他	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 （理由　）	円 控除社会保険料額 円
新しい勤務先の名称及び所在地					円					

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由		徴収予定			※市町村記入欄	
1.　異動が平成　年12月31日までで、申出があったため（　月　日申出）		徴収予定月日	徴収予定額	徴収予定額合計（上記（ウ）と同額）		
2.　異動が平成　年１月１日以後で、特別徴収の継続の希望がないため		・	円	円		
		・	円			
異動者印		・	円			

第十八号様式記載心得９を同様式記載心得11とし、同様式記載心得４から同様式記載心得８までを１ずつ繰り下げ、同様式記載心得３を同様式記載心得４とし、同様式記載心得４の次に次のように加える。

５　「個人番号」欄には、給与の支払を受けなくなった者の個人番号を記載してください。

第十八号様式記載心得２の次に次のように加える。

３　「給与支払者（特別徴収義務者）」欄中の「法人番号（個人番号）」欄には、給与支払者（特別徴収義務者）の法人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第２条第15項に規定する法人番号をいう。）又は個人番号（同条第５項に規定する個人番号をいう。以下同じ。）を記載してください。なお、個人番号を記載する場合には、左側を１文字空けて記載してください。